

平成

29年度

ものづくり

工場管理実践塾

工場管理実践塾とは？

当セミナーは雇用調整助成金の教育訓練としてご利用いただけます。

県内ものづくり企業の**収益力強化の視点**から、生産現場の考えるムダを徹底的に洗い出し、改善に取り組むための4回の連続セミナーです。

当セミナーは、一方的な講義ではありません！ワークショップ等を通じて、受講者同士が相互に学び・交流しながら進めるセミナーになります。また、講座期間中の半年間で、実際に自社の改善活動に取り組んでいただき、**改善の効果を実感**していただきます。

また昨年度に比べ、「**ムダ取りの内容**」を**拡充**しました。

これを機会に、**収益に直結する現場改善**に取り組んでみませんか？お待ちしております！！

開催日(セミナー)

第1回 5月24日(水)10:00～17:00

「改善デザインと2Sの基礎」

第3回 9月27日(水)10:00～17:00

「ストップウォッチ不要の改善」

第2回 7月12日(水)10:00～17:00

「メタボリックな工場から脱却する」

第4回 1月26日(金) 10:00～17:00

「自社と他社の成果を相互確認する」

個別訪問指導

計3回×半日程度 ※指導日は原則、第1回～3回講義の翌日もしくは翌々日（希望者のみ）

実施概要

【会場】（第1～3回）テクノアークしまね(松江市北陵町1番地) 大会議室
（第4回）サンラポーむらくも(松江市殿町369) 瑞雲の間

【受講料】 無料（講座、個別の現場改善指導いずれも無料で受講いただけます。）

【定員】 60名(20社程度) ※個別指導は、最大で8社まで対応可能

【受講対象者】 島根県内に事業所を構える製造業の管理・監督者、現場リーダー及び実務担当者
※初参加の場合、第1回は経営者・工場長等責任者も一緒に参加されることをお勧めします

【お申込み】 裏面の申込用紙にご記入の上、FAX又はe-mailによりお申し込みください。

【申込締切】 平成29年5月19日(金)（定員に達し次第、締め切りますのでお早めに！）

講師紹介

武川 俊幸氏

(公益財団法人日本生産性本部)

【経歴】

1960年生まれ。大阪工業大工学部卒。日本電気通信システム㈱在職中、ソフトウェア開発や設計、業務改善活動に携わった経験あり。コンサルティングスピリットは、

- 1) 成果の実現を追求します
- 2) 感動を共有したい
- 3) 良心に立脚した行動を



高田 晴弘氏

(公益財団法人日本生産性本部)

【経歴】

1959年生まれ。早稲田大理工学部卒。東洋ゴム工業㈱化工技術本部在職中、新製品開発や生産効率向上に携わった経験あり。

- ポリシーは、
1) 育成主義 2) 現場主義 3) 実践主義



【お申込先／お問い合わせ先】

(公財)しまね産業振興財団 経営支援課 (担当 土井・安食) TEL 0852-60-5115 e-mail: con@joho-shimane.or.jp

(公財)しまね産業振興財団 経営支援課 土井、安食

TEL 0852-60-5115 FAX 0852-60-5105 e-mail:con@joho-shimane.or.jp

1. 下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、原則としてe-mailまたはFAXでお申し込みください。
 2. 今回の申込みにご記入いただくお客様の個人情報等は、本セミナーでの運営以外の目的では使用いたしません。
- ※当財団のプライバシーポリシーのURL ⇒ http://www.joho-shimane.or.jp/about_us/160

カリキュラム

第1回 「改善のデザインと2S(整理・整頓)の基礎(探すムダをなくそう)」

【平成29年5月24日(水) 10:00~17:00】

1. 収益力強化としての現場改善。改善の階層性と改善シナリオ
2. ワークショップ: 自社PRと改善の現状の相互理解
3. 改善の第一歩: 探すムダを徹底的になくそう (2Sの基礎を学ぶ)
4. 事例紹介(写真で紹介)
5. ワークショップ: 3ヶ月間の2S改善計画策定
6. 継続的に2S活動を行うためには? (本塾0Bからのエピソード発表)



第2回 「メタボリックな工場から脱却する」

【平成29年7月12日(水) 10:00~17:00】

1. ワークショップ: 事例共有と2S改善着眼点の涵養(かんよう)
2. 整頓の水準を上げるとは?
3. ムダとは何か? 3つのキーワードでムダ取り実施
4. ムダ取り(歩行数削減)の事例紹介
5. 改善演習: 歩行数を削減しよう
6. 継続的にムダ取りを行うために



第3回 「ストップウォッチ不要の改善」

【平成29年9月27日(水) 10:00~17:00】

1. ワークショップ: 事例共有とムダ取り着眼点の涵養
2. ムダ取り(タッチ数削減、ストライクゾーン)の詳細説明
3. 事例紹介
4. ケーススタディによる改善演習 (タッチ数を活用した工数削減)
5. 改善成果を数値で評価する
6. 第2次改善計画策定について



第4回 「自社と他社の成果を相互確認する」

【平成30年1月26日(金) 10:00~17:00】

1. 参加企業から報告発表と質疑応答
2. 改善努力企業の事例発表
3. 具体的な収益力強化の諸施策について
4. 継続的に改善を進めていくためには



※交流会の開催。(参加自由)

貴社名

住所

代表者職名・氏名

申込責任(担当)者情報

氏名(フリガナ)

TEL

所属部署・役職名

FAX

e-mailアドレス

受講者情報

個別指導希望の有無

有 ・ 無

※いずれかに○をつけてください。

氏名(フリガナ)

所属部署/役職

実務経験

①

②

③

④